



島々の話題 ISLANDS' TOPICS

7/17

弓削高等学校 地区清掃



7月17日、弓削高等学校の生徒の皆さんによる、毎年恒例の地域の清掃が行われました。今年は、松原海水浴場、海光園、岩城港の清掃活動を行い、一般ゴミやカン・ビンの回収をしてくれたおかげで、隅々まで綺麗になりました。

7/18

《岩城》

レモン懐石づくりに挑戦!

7月18日、岩城小学校5年生17名が、農家レストラン「でべそおばちゃん」の店において、レモン懐石づくりの体験学習を行いました。

これは、食農教育推進事業えひめ食文化普及講座の一環で、でべそおばちゃんが、地域農産物の知識を深め地域伝統食等の作り方の指導を行うことにより、子供たちに農村食文化の普及、伝承を行うものです。

子供たちは、でべそおばちゃん3人の指導を受けながら、レモンの果肉をくり抜いて器を作り、たいてい香りを出したレモンの葉っぱも、器やレモン寿司を包んで使用しました。また、レモンポークのハンバーグや豚しゃぶ肉を野菜とレモンスライスで巻いた「トンだレモン」等、レモンを使用した料理を作りました。その後、自分たちで作ったレモン懐石をおいしくいただきながら、感想や意見をお話しし、でべそおばちゃんたちと楽しいひと時を過ごしました。



7/20~21

《岩城・生名》

藻場が支える豊かな海

（環境・生態系保全活動）

岩城・生名島の周辺には、瀬戸内海でも数少なくなってしまう藻場がたくさん残っており、漁業者を中心に組織された「岩城生名地区漁業振興長期計画推進委員会」が、藻場の環境・生態系保全活動に取り組んでいます。

7月20日と21日の両日、委員会のメンバーが4箇所のヒジキ漁場においてヒジキの母藻を設置しました。

今後は定期的なモニタリング調査を行い、その効果を検証していきます。

また、8月1日には、マダイの稚魚6,000匹を周辺海域に放流しました。



ヒジキの母藻づくり

7/22-24-25

《弓削》

能合宿

7月22日、24日、25日の3日間、弓削地区せとうち交流館において、能合宿が開催されました。

これは、弓削・能プロジェクトによって主催・企画されたもので、能楽師の吉田篤史さんをお招きし、能を見るだけではなく実際に「謡」や「舞」の仕方を学び、最終日には、お客さんの前で、生徒のみなさんによる「能」の発表が行われました。



7/21~24

第6回こどもミニ島体験キャンプ

7月21日から24日までの4日間、佐島、津波島、弓削島の3島を巡る「こどもミニ島体験キャンプ」が開催されました。このミニ島体験キャンプは、都会と地元の子どもが、上島の自然の中で地域の方々と交流や仲間同士での助け合いの中から、自立した精神を養うことを目的として、今回で6回目の開催となりました。今回参加した子どもたちは、上島町から10名、群馬県、千葉県、福岡県、広島県から町外の子どもたち17名、総勢27名で、小学校3年生から中学校3年生までの参加がありました。

初日には、結団式や佐島での海水浴などが行われ、二日目には、津波島にて釣り等を、三日目には、佐島、弓削島にて地引き網体験やカヌーや釣りを行い、島の暮らしを体験しました。

最終日には、仲間とのはがき交換や解散式が行われました。わずか四日間ですが、子どもたちは、島の自然にまみれて強くたくましくなっていました。



竹はしづくり



津波島での夕食



地引き網体験



7/30~31

北海道美瑛町少年少女

びえいちろう

道外研修in上島町

7月30日、31日の2日間、北海道の美瑛町より小学生14人、中学生16人が上島町に体験研修に訪れ、上島町の子ども達との交流が行われました。これは、「日本で最も美しい村」連合加盟町村の連携により実現したものであり、30日は弓削せとうち交流館において、上島町と美瑛町の良い所をお互いが紹介し合い、その後ひだまり公園に移動し、雨乞い踊りの披露、弓削・生名地区の小・中学生との夕食交流会が行われました。

翌31日は魚島に渡り、魚島地区の子どもたちの歓迎を受け、一緒に大木海岸にて海水浴や魚釣りを体験しました。昼食時には自分たちが釣った魚などの瀬戸内海の海の幸バーベキューをみんなが美味しくいただきました。

魚島桟橋で魚島地区の子ども達に見送られて、ニューおしまにて魚島を出発し、次の研修地である徳島県の上勝町へ向かい、上島町での楽しい交流会を終えました。



海水浴・魚釣り体験



ひだまり公園での交流会

8/4
《弓削》

ヨットミーティング (体験乗船会)

8月4日、弓削島周辺において、ヨットミーティング(体験乗船会)が開催されました。これは、ゆげ海の駅を利用して、ヨット愛好家と住民の交流を図るものであり、当日は15艇のヨットが参加し、町内外の約62人がクルージングを楽しみ、乗船会終了後はヨット愛好家の方々と住民の方々がバーベキューなどで交流を深めました。



8/5
《弓削》

第15回ゆげシーサイドフェスティバル

8月5日、松原海水浴場において、上島町商工会弓削青年部主催による第15回ゆげシーサイドフェスティバルが行われました。今年は町内を始め、県内は松山市・西条市、新居浜市、今治市、県外からは神奈川県、広島県から合計56チーム約280人が参加しました。

当日は強風のため、さんまレースは中止となりましたが、代わりにチーム対抗の〇×クイズ、ビーチサンダル飛ばしが行われ、上位入賞チームには賞品が授与されました。また、凝った衣装を着用していたチームにはコスチューム賞も贈られ、非常に盛り上がった大会となりました。



8/4

第27回かみじまふるさと夜市

8月4日、弓削港のひだまり公園周辺において、第27回かみじまふるさと夜市が開催されました。オープニングイベントでは、弓削六鼓人、島本陣岩城太鼓の和太鼓演奏と如水館高等学校書道部による書道パフォーマンスで会場を盛り上げ、かみじまふるさと夜市がスタートしました。まず、かみじまふるさと夜市実行委員会及び来賓による餅まきが行われ、続いてひだまり公園のメインステージでは、パフォーマンス、リズム体操、フラダンス、バンド演奏、大抽選会が行われました。会場には、町内の各種団体などによる特色を活かした出店が立ち並び、町内の方や帰省客など約3,500人のお客さんが訪れ大変賑わっていました。そして最後は、夜市を締めくくる1,300発の花火が打ち上げられ、間近に見る迫力満点の豪華な花火に会場は大変な盛り上がりでした。



如水館高等学校書道部による
パフォーマンス

8/4
《弓削》

弓削招待 サッカー大会



8月4日、弓削小学校グラウンドにおいて、弓削サッカースポーツ少年団主催による第34回弓削招待サッカー大会が開催されました。今年は西条市・今治市・尾道市・松山市からの参加があり、9チームがトーナメントにより優勝を争い、熱戦が繰り広げられました。暑い中、どのチームの子供たちも一生懸命ボールを追いかけて、白熱した試合が繰り広げられました。

8/8~9

かわうそキャンプin高井神島



8月8日から9日までの2日間、魚島地区の高井神島において、「かわうそキャンプin高井神島」が開催されました。これは、休校中の高井神小中学校を舞台に上島町の子どもたちに芸術体験の場を提供すると共に、子どもたちと高井神地区の住民との交流を図ることを目的として、島おこし協力隊が企画したもので、町内の小・中学生33人が参加し、2日間にわたり、イス・モビール造りが行われました。



完成したモビール



完成したイス

8/9

村上幸史選手 応援会



8月9日、生名地区の地域交流センターにおいて、ロンドンオリンピックの陸上やり投げに出場する村上幸史選手の応援会が行われました。当日は、約60人が参加し、大型スクリーンの前でステイックバールンを打ち鳴らし、応援しました。

残念ながら、決勝進出とはなりませんでしたが、会場では健闘をたたえる温かい拍手が起こりました。